

(表面)

数字記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9		人口動態調査死亡票 2		(和暦) 年 月 日 市区町村受付		統計法に基づく 基幹統計調査	
市区町村符号及び保健所符号		支所 保健所		事件簿番号		照会	
(1) 氏 名		(3) 生 年 月 日		(4) 死 亡 し た と き			
		和暦 年 月 日 1午前 2午後 時 分		和暦 年 月 日 1午前 2午後 時 分			
(2) 1男 2女 男女別		(6) 日本 外国 不詳		都道府県		市、郡、特別区	
(5) 死亡した人の住所		1届市 2届市 3 4 出地区 出地区以外 出地区と同じ村		市区町村符号 保健所符号			
				指定都市の町、字、丁目、番地、番号、アパート・マンション、棟方			
(7) 死亡した人の国籍		1日本 2韓国 3中国 4タイ 5タイ 6米国 7英国 8フィリピン 9韓国 10その他 11不詳		(8)(9) 死亡した人の夫または妻		1いる 2いない(未婚 死別 離別) 3不詳	
(10) 死亡したときの世帯の主な仕事		1農業 2自営 3勤1 4勤2 5その他 6無職		(11) 死亡したときの職業・産業		(12)(13) 死亡したところの種別	
						1病院 2診療所 3介護施設 4助産所 5葬儀会館 6自宅 7その他	
原死因符号		外因の状況符号		発生したところ符号		傷害発生したところ符号	
(4) 死亡の原因		I 直接死因		II ぼろに影響を及ぼした原因		発病(発症)又は受傷から死亡までの期間	
手術		1無 2有		手術年月日 (和暦) 年 月 日		解剖	
(15) 死因の種類		1病死・自然死 2交通 3転倒 4溺水 5火災 6窒息 7中毒 8その他 9自殺 10他殺 11不詳の死		(17) 出生時体重		単胎・多胎の別	
				E 不詳		1単胎 2多胎	
(16) 外因死の追加事項		(和暦) 年 月 日 1午前 2午後 時 分		母の生年月日		妊娠週数	
				和暦 年 月 日		前回の妊娠の結果	
						出生児 妊婦満22週以後の死産児	
(19) 施設の所在地又は医師の住所及び氏名		住所 丁目 番地 番号		確認		備考	

(裏面)

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となっている市区町村長には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。

(表面)

数字記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9		人口動態調査死産票 3		(和暦) 年 月 日 市区町村受付		統計法に基づく 基幹統計調査	
市区町村符号及び保健所符号 <input type="text"/>		支所 保健所 <input type="text"/>		事件簿番号 <input type="text"/>		(和暦) 年 月 日 保健所受付	
(1) 父母の国籍 父 1日本 2韓国 3中国 4台湾 5タイ 6米国 7英国 8フランス 9ベルギー 10その他 11不詳		(2) 父母の氏名及び年齢 父 満 <input type="text"/> 歳		母 満 <input type="text"/> 歳		照会 <input type="checkbox"/>	
(3) 死産児の男女別及び嫡出子か否かの別 1男 2女 3不詳		(4) 死産があったとき 和暦 年 月 日 午前 午後 時					
(5) 死産があったときの母の住所 日本 外国 不詳		都道府県 <input type="text"/>		市、郡、特別区 <input type="text"/>		町、村、指定都市の区又は総合区 <input type="text"/>	
(6) 死産があったときの世帯の主な仕事 1農家 2自営 3勤労 4勤II 5その他 6無職		(7) 死産があったときの父母の職業 父 <input type="text"/> 母 <input type="text"/>		(8) この母の出産した子の数 出生子 <input type="text"/> 人 妊娠満22週以後の死産児 <input type="text"/> 胎 妊娠満21週以前の死産児 <input type="text"/> 胎			
(9) 妊娠週数 満 <input type="text"/> 週 <input type="text"/> 日		(10) 死産児の体重及び身長 <input type="text"/> g <input type="text"/> cm 不詳 <input type="checkbox"/>		(11) 胎児死亡の時期 (妊娠満22週以後の自然死産) 1分娩前 2分娩中 3不詳			
(12) 死産があったところの種類 1病院 2診療所 3助産所 4自宅 5その他		(13) 単胎・多胎の別 1単胎 2多胎 (<input type="text"/> 子中第 <input type="text"/> 子) 3不詳		(14) 死産の自然人工別 1自然 2法による人工死産 3法によらない人工死産 4不明			
(15) 胎児の側 <input type="text"/>		母の側 <input type="text"/>					
自然死産の原因若しくは理由又は人工死産の理由	I (ア) 直又は接は原因理由						
	(イ) (ア)の原因						
	(ウ) (イ)の原因						
	(エ) (ウ)の原因						
II 1 ばねした影響病名等を及等							
母体保護法による場合 1母体側の疾患 <input type="checkbox"/> 2その他 <input type="checkbox"/>		疾患名又は理由					
母体保護法によらない場合 1母体側の疾患 <input type="checkbox"/> 2その他 <input type="checkbox"/>		疾患名又は理由					
(16) 胎児手術の有無 <input type="checkbox"/> 1無 <input type="checkbox"/> 2有 <input type="checkbox"/>		部位及び主要所見 <input type="text"/>		(17) 死胎解剖の有無 <input type="checkbox"/> 1無 <input type="checkbox"/> 2有 <input type="checkbox"/>		主要所見 <input type="text"/>	
(18) 死産に立ち会った者 <input type="checkbox"/> 1医師 <input type="checkbox"/> 2助産師 <input type="checkbox"/> 3その他 <input type="checkbox"/>		双子以上の場合には他の子の事件簿番号 出生票第 <input type="text"/> 号 死産票第 <input type="text"/> 号		確認 <input type="text"/>		備考 <input type="checkbox"/>	

(裏面)

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となっている市区町村長には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。

死産証明書 (死産検案書)

この死産証書 (死産検案書) は、我が国の死産統計作成の資料としても用いられます。かい書で、できるだけ詳しく書いてください。

記入の注意

死産検案書は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により測定し、できる限り正確に書いてください。
 後の12時は、「午後0時」、
 後の12時は、「午後0時」と書いてください。

令和 年 月 日 届出 長殿

受付	令和 年 月 日	令和 年 月 日	調査票作成
付	事件簿番号	死産第 号	

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
 この届は死産検案12週以後 (12週を含む) の死産について、死産後7日以内に役場に出してください。
 にあてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

この死産証書又は死産検案書の作成者は医師又は助産師ですが、医師・助産師ともに死産に立ち会った場合には医師が書いてください。

医師又は助産師の死産証書又は死産検案書に書かれたときは証明しうる者が死産証書の「死亡」(17)以外の各欄についてできると書いてください。この場合標題の「死産証書」の次に「(事実)」という文字を書いて「死産 (事実) 証書」としてください。

(11) 胎児死の時期 (死産検案22週以後の自然死産に限る) で「分娩前」とは陣痛開始前をいい、「分娩中」とは陣痛開始から胎児が娩出し終るまでをいいます。なお、陣痛開始前の切開分娩の場合は、後日開始から産児の娩出までを「分娩中」とします。

◆1の付欄には死産原因又は理由を胎児の側か母の側のどちらかに記入してください。また、胎児の側か母の側のどちらかに胎児死の時期 (死産検案22週以後の自然死産に限る) を記入してください。胎児の側か母の側のどちらかに胎児死の時期 (死産検案22週以後の自然死産に限る) を記入してください。胎児の側か母の側のどちらかに胎児死の時期 (死産検案22週以後の自然死産に限る) を記入してください。

◆1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯
 ◆2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯
 ◆3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業員 (この死産証書が1人から99人までの世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5))
 ◆4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員 (日々または1年未満の契約の雇用者は5)
 ◆5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯
 ◆6. 仕事をしていない世帯

(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日まで死産があったときだけ書いてください。)

父の職業 | 母の職業
 出生子 (出生後死亡した子を含む) 人
 妊娠22週以後の死産児 胎
 妊娠22週以前に死産した死産児又は流産死胎 (この死産証書を含む) 胎

父 母 同居者 医師 助産師 その他の立会者

住所 番 号

氏 名

(9) 死産児の男女別	1 男 2 女 3 不詳	母の氏名	母の氏名	週	日
死産があったとき	令和 年 月 日	妊娠週数	満	時	分
死産児の体重	身長	グラム	身長	センチメートル	
死産児の身長	2 分娩中	3 不明	3 不明		
胎児死亡の時期 (死産検案22週以後の自然死産に限る)	1 分娩前	2 病院	2 診療所	3 助産所	4 自宅
死産があったところ	1 病院	2 診療所	3 助産所	4 自宅	5 その他
死産があったところ及びその種別	(死産があったところ)	(死産があったところ)			
死産児の種別	1 単胎	2 多胎 (子中第)	3 不詳		
死産児の自然人工別	1 自然死産 2 母体保護法による人工死産 3 母体保護法によらない人工死産 4 不明				
自然死産の原因	胎児の側	母の側	胎児の側	母の側	胎児の側
若しくは理由又は人工死産の理由	1 直接原因又は理由 イ ウ エ オ カ ク ク ケ コ ク ケ コ	1 胎児の側 2 母の側 3 その他	1 胎児の側 2 母の側 3 その他	1 胎児の側 2 母の側 3 その他	1 胎児の側 2 母の側 3 その他
死産原因又は理由	1 無	2 有	胎児及び主要所見		
胎児手術の有無	1 無	2 有	主要所見		
死産解剖の有無	1 無	2 有	上記のとおり証明 (検案) する	証明 (検案) する	年月日
1 医師			本証明書 (検案書) 発行年月日	令和 年 月 日	
2 助産師			(病院、診療所若しくは助産所の名称及び所在地又は医師若しくは助産師の住所)	令和 年 月 日	
			(氏 名)	番 号	

1欄及び2欄に記入した手続について、形式又はその診断名と関連のある所見等を中心に書いてください。

